

「ダーナ」とはサンスクリット語で、[布施]の意。

ダーナ●第31号

発行日●平成30年3月1日

編集/発行●浄土宗平和協会(JPA)

発行人●川副春海

Jodo Shu Peace Association

## 平和の橋渡しをする留学生に書籍 ～ブック・ギフト、46名に希望図書を贈呈～

平成29年5月現在、独立行政法人日本学生支援機構の統計によると、日本で学ぶ外国人留学生は約26.7万人、そのうちおおよそ95%の25.4万人が学費、生活費を自ら支弁する私費留学生である。

浄土宗平和協会(JPA)のブック・ギフト事業は主要な活動の一つで、東京都、愛知県、関西圏の大学に通学する私費留学生に対し、日本語でレポートを書けば、1万5千円以内の希望する研究書、辞典類など勉強に必要な高価な書籍を中心にプレゼントしようというものである。

この事業は、物価高の日本で生活費など苦労しながら勉強する留学生の姿を見て、帰国後はそれぞれの国と日本の橋渡しとなり平和に貢献してくれるにちがいないという希望を持って、行われていたある篤志家の意思を引き継いで、協会の顔となる事業として行ってきたもので、今年度でちょうど10周年を迎えた。

2017年のブック・ギフトは、12月上旬に東京(大本山増上寺)、関西(大本山百万遍知恩寺)、名古屋(建中寺=名古屋市東区)の3カ所で、それぞれ授与式が行われた。東京・関西・名古屋の3会場で計46人の応募があり、希望する本を受け取った。本年度の課題作文のテーマは、「あなたにとって印象的な日本人」。日本に来て数年間、出会った人々との心温まるエピソードなどを書き記した課題レポートが集まった。

12月10日に贈呈式行われた東京会場では、中央大学、青山学院大学など8の大学から16人の応募があり、増上寺大殿で奉告法要をおこなったあと川副春海浄平協理事長から、応募者を代表して安憲永さん(韓国)が、希望

図書を受け取った。国籍別では中国13人、韓国3人。

関西会場は、大阪大学、関西大学など13大学から25人の応募があった。12月3日の贈呈式は大本山百万遍知恩寺で行われ、中国17名、韓国2名、ベトナム2名、インドネシア2名、マレーシア1名、香港1名の受賞者は、御影堂で百万遍数珠くりなどを体験した後、福原隆善台下が直々に希望図書を贈

呈された。

名古屋会場では、中国2名、ベトナム2名、韓国1名の合計5人の留学生から応募があった。名古屋大学、名古屋工業大学からの応募で、12月17日、建中寺本堂で、希望図書を受け取った。その後、建中寺の徳川家墓所を見学したほか、抹茶の接待を受けるなど日本文化の一端を体験した。



大本山知恩寺でのブック・ギフトin Kansaiの授与式。福原隆善台下から直々に希望図書を授与いただく。



## 本年度の課題作文のテーマは 「あなたにとって印象的な日本人」 出会った人々との心温まるエピソードが

### 日本人の心構え

金 容美 (韓国・中央大学)

私は電車で通学しているため、日本の電車の風景と母国のそれとを見比べたことがある。リュックを前向きに担いで後ろの人に邪魔にならないようにする様子、エスカレーターの前で譲り合う人、そして譲ってもらった人の会釈などは本で習った「礼儀正しい日本人」の様子そのものであった。もちろん、こういう明るい面だけではなく、優先席に携帯をいじりながら平気に座っている若者の前に年寄りの人が立っている姿もよく見かけてビックリした覚えもある。

そして、これとは違う意味で、私をビックリさせたのが、着物の姿の人を見かけるのが難しくないということであった。母国である韓国も韓服(ハンボク)という美しい伝統の服はあるが、お正月とお盆以外の時だけで、お正月とお盆の時でも、電車でハンボク姿の人を見つけるのは大変難しい。

私が、「あなたにとって印象的な日本人」というタイトルで語りたいのは、「着物の日本人」からも覗かれる日本人のある心構えである。着物を着た人々は、どこへ行くのだろうか。おそらくお茶会、子どもの入学、卒業式、結婚式、相撲とか歌舞伎の観覧会、などの改まった場面への出席だろう。時代の変化とともに日本人の服装も着物から手軽で便利な洋服に変わってきたが、未だに改まった場面では着物の姿の人をよく見かけられる。こ

れは、日本人の「伝統を守ろうとする心構え」があるからだと思う。簡単に着たり脱いだりできる洋服と違って、着物は着るだけでも手間が掛かり、「伝統を守ろうとする心構え」がないとなかなか着られない服である。

日本人のこういう精神は、単に着物に限られた話ではない。何代も受け継がれている小さいラーメン屋さん、町ごとにある昔からの祭り、初詣をするための大勢の行列、未だ愛されている和歌など。こういう日本人の伝統を守ろうとする心構えは、様々な分野に影響を与え、「心構え」を超えてひとつの文化として位置付けられ、今の「日本」を作っている根幹のひとつであると思う。

### 一期一会の精神

劉 薈 (中国・中央大学)

故郷を離れて日本に留学してから、もう3年間になった。海に囲まれた日本はとても立派な所だと思う。空も海も真っ青だし、街も空気も綺麗である。多くの人と友達になった。口が寂しい私にとって、日本の料理はやけに美味しい。しかし私に最も深い印象を与えたのは日本人の一期一会の精神である。

日本に留学する前に、茶道に関する文章を読んだことがあった。その文章には、一期一会の意味は、茶会に臨む際には、その機会は一生に一度のものと心得て、主客ともに互いに誠意を尽くすと書いてある。その時に、心に信

じられないという気持ちが浮かんだ。人間味が薄くなる一方で、生活の中に助け合うことも少なくなりつつある。人はややもすれば利己的になりがちである。そしてそんなことはありえないと思う。しかし、日本に留学した後、この言葉の意味をはっきり感じ取った。

日本にきた後、生活費を節約するために、学校に遠い所の部屋を借りた。電車を降りた後、歩いて二十分ほどの道程がある。最初は道に迷うので、電車の中にいるおばあちゃんに聞いた。おばあちゃんは年をとって聴力がよくなかったかもしれない。何度か言って、多分わかってくれた。おばあちゃんに迷惑をかけないように礼を言って、それ以上聞かなかった。電車を降りて困っていたところ、さっきの

おばあちゃんが私に声をかけてくれた。おばあちゃんは私を連れて、学校に行くバス停まで連れて行ってくれた。数分後、バスが来た。おばあちゃんの行き先を聞いて、ありがとうと言った後、おばあちゃんと離れて、バスに乗った。

おばあちゃんが杖をついて離れていく後ろ姿を見て、おばあちゃんが言った地名を思い出した。びっくりした。私のためにおばあちゃんは下車駅を乗り越してわざわざ私をバス停に送ってくれた。びっくりしたという気持ちより、感動したという気持ちのほうがふさわしいと思う。おばあちゃんはどんな気持ちで私を送ってくれたのか。これはだぶん一期一会だと思う。

私とおばあちゃんは、一生にこの一回だけしか会えないかもしれない。おばあちゃんのよろよろと歩く後ろ姿は忘れがたい。おばあちゃん、助けてくれてありがとう。この気持ちはずっと心に残っていく。おばあちゃんのように一生に一度だけ会えるという気持ちを忘れず、誠意を持って人に対するということが、日本に留学して大変勉強になった。日本語も一期一会という精神も、行った甲斐があるように寸暇を惜しんで勉強して、更に日本の魅力を発掘する。

### 日本人の印象

李 韶賢 (中国・大阪大学)

日本人の印象というと、真面目な性格、ルールを守る、お辞儀をする、漫画が大好き、長寿などのイメージがある。その他、日本に来てから、一年間半を経て、様々な体験をして深い印象がいくつかある。

一つは真面目な印象である。この点は、日本の質の高いサービスにもっとも現れると考える。日本のサービスの



大本山増上寺でのブック・ギフトin Tokyoの授与式

良さは世界でも有名だと聞いていたが、いったいどの程度なのかは自分自身で体験しないとわからないと思って。やっと、友人と一緒に靴を買ったときに体験することができた。

男女を問わず、店員全員も丁寧に靴を紹介するだけでなく、ひざまずいて顧客の試着に協力した。このようなサービスに少し驚いた。女性のスタッフなら理解できるけれども、男性のスタッフも丁寧にひざまずくのが、想像できなかった。日本のサービス業がレベルの高さを重視しており、従業員の教育と管理をしっかり行っていることを知った。しかしながら、これも個人が持つ真面目な性格と深い関係があると考えている。それこそ、いつ、どこでも、日本人のスタッフたちの笑顔が見られる。日本で、そのようなスマイルサービスを受ける私は幸せだと感じている。

もう一つは、ルールを守るという印象である。これについて、最初に思いついたのは交通規則を守ることである。昼だけではなく、深夜になるまで、日本人は「青と赤」の規則を守る。車を運転する人は「歩行者優先」の規

則を守る。電車やバスに乗る乗客は、「列に並ぶ」という規則を守る。このような規定された有形な規則だけでなく、人間関係の面でも、日本人は様々な無形のルールを守る。例えば、歓迎会に参加するとき、まずは誰か発言して、そしてみんな自由に話し始めて、最後にまた誰か発言するというような流れは既に決められ、みんなもそのルールを守る。

また、日本人は「愛」を持っている人間だと思う。日本に来る前、故郷を離れて、全く異文化の環境での生活をはじめると、周りの人は非常に心配していた。しかしながら、実際にきてみると、先生たち、研究室のみんなからやさしくしていただいた。

留学生として日本に来て、興味を持つ専門知識を勉強しながら、異文化の環境での生活を体験できる私は幸せな人間だと感じている。しかも、この過程で、いろいろな素晴らしい人間やおもしろい事情と出会ってよかった。過去の一年半で、不安や悩みも出てきたけれども、幸いに、どの段階でも応援してくれる仲間がいる。これらの人たちに、心より感謝したいと思う。きつ

#### 2017ブック・ギフト贈呈内容

- 応募者数  
東京…16名、関西…25名、名古屋…5名
- 授与式参加者数  
東京…16名、関西…21名、名古屋…5名
- 応募者国  
東京…中国13名、韓国3名  
関西…中国17名、韓国2名、ベトナム2名、インドネシア2名、マレーシア1名、香港1名  
名古屋…中国2名、ベトナム2名、韓国1名
- 応募者大学別一覧(応募者数順)  
東京…中央大学5名、青山学院大学3名、東京工業大学2名、東京電機大学2名、大正大学1名、東京芸術大学1名、一橋大学1名、法政大学1名  
関西…関西大学8名、大阪大学6名、大阪青山大学短期大学部1名、大阪市立大学1名、大阪経済法科大学1名、大阪府立大学1名、京都大学1名、京都工芸繊維大学1名、京都府立大学1名、近畿大学1名、滋賀大学1名、成安造形大学1名、阪南大学1名  
名古屋…名古屋大学3名、名古屋工業大学2名
- 応募者在籍一覧  
東京…大学院11名、大学3名、研究生2名  
関西…大学院15名、大学9名、研究生1名  
名古屋…大学院3名、大学2名





大本山知恩寺でのブック・ギフトin Kansaiの授与式。

と、日本での留学の生活は、今後の大切な宝物になれるとずっと信じている。この宝物を持ちながら、生活を誠心誠意に送りたいと考えている。

## 両国のかけ橋に

李 沁潔 (中国・京都府立大学)

私にとって印象的な日本人は、初めて知り合った日本人、初めて身近な交流を交わした日本語の先生、加藤先生。西安外国語大学日本語学部で日本語を勉強しようと決意したとき、一回生の教室で先生と出会った。18歳の私に異国のイメージを与えてくれて、後に将来自ら留学し、自分の目で確かめたいという願望の原点も先生から得られた。

「あいうえお」の授業は今思えば、単純で幸せな時間だった。小学生に戻ったみたいに、触れることすべてが新鮮だった。知識欲に駆られていた私は、もっと知りたいとしか考えてなかった。準備万端のイラスト、日本文化のコラム、簡単な挨拶から最新のニュース紹介まで、先生の授業を受けるたびに、達成感がいつも伴っていた。二回生の会話の授業で、先生は高齢にもかかわらず、語彙の適用場面をいちいち演じてくれた。皆さんの笑い

声の中で、語彙の正しい使い方は先生の唯一無二の演技と一緒に頭に刻んだ。

同時通訳の授業では、先生は文法、文脈、話し手の立場を全部考慮に入れて、総合的な訳法は印象深かったです。自分の順番が回って

るのを、「今度は先生にどんな指摘をされるだろうか」を思いながら、ドキドキ待っていた。先生の評価を得たら、「また伸びたな」という興奮は今でも鮮明に覚えている。こんなに素晴らしい先生の背後には、どんな国があるのだろうかって考え始めたのは、二回生の後半だった。先生の学問に取り組んでいる姿勢が、私に日本という国への探求心を駆り立てた。

三回生の時に留学試験を受かったことで、私は日本へ留学することになった。先生はすごく喜んでくれて、親身になって私に助言したり、励ましてくれたりしていた。「京都で会おうね、いつでも頼ってね」は何度も言っていた。先生のお世話になっていた日々を振り返れば、涙が込み上げた。

西安外大で最後に先生の授業を受けたとき、先生が真剣に黒板に字を書いている後姿を見ながら、頭の中で「かけ橋」という言葉が浮かんできた。一生懸命異郷の地で日本語教育に人生を捧げる先生は、まさに中日両国文化交流のかけ橋だ。私もそういう生き甲斐がある人生に近づきたい、両国のかけ橋になりたい。出発の前に、自分なりに努力していこうと決めた。

## ホストファミリー

Song Seunghoan (韓国・名古屋大学)

私にとって印象的な日本人は、私のホストファミリーの家族である。私のホストファミリーは、親と女の子二人の四人家族で、静かな街にある小さな家に住んでいる。彼らは、お金持ちではなく、いつも笑顔で余裕を持って生活している。私がホストファミリーに訪問するときには、いつもみんな喜んで歓迎してくれる。

私が初めてホストファミリーと会ったのは、大学1年の時である。初めて日本に来たときには、日本語があまり話せなく、一人暮らしの寂しさに苦しく生活していた。そのとき、私の力になってくれたのがホストファミリーだった。ホストファミリーは、外の店では味わうことができない日本の家庭料理を作ってくれて、私の下手な日本語を丁寧に聞いてくれた。母国が懐かしくなり帰国することも悩んでいた時期に、彼らの暖かい態度は、私が日本で生活し続ける勇気をくれた。特に、日本語を話すことにも自信ができて、大学やアルバイトなどから新しい人間関係を作ることができた。

また、その一年後は、ホストファミリーが韓国を訪問してくれたことで、お互いに忘れられない思い出を作った。私の家族とホストファミリーは話が通じなくても、韓国旅行の短い間にすごく親密な関係になった。その経験から、私だけのホストファミリーではなく、私の家族のホストファミリーにもなり、今でも関係を続けている。

日本で暮らしながら、多くのいろいろな人と出会って、忘れられない経験を続けてきた。このように、私の日本生活が充実できたのは、日本で最初に私を支えてくれたホストファミリーのおかげである。私だけでなく、多く

の留学生がホストファミリー制度を通して、日本生活になれていくと聞いている。ホストファミリー制度がこれからも多くの留学生を支えることを期待し、ホストファミリーと留学生達が互いに大切な関係を作り出すことを祈る。

## 親切な日本人

NGUYEN THI KIEU CHINH (ベトナム・名古屋工業大学)

どんな人でも人生の中で、一生の思い出に残る出来事があるでしょう。私にとっては、青春時代に日本に留学して、日本で生活を送り、様々なことを体験したことをいつまでも忘れられないと思います。

体験したことの中で、どこの国の人にもかわらず、やはり日本人と人間関係を作り、コミュニケーションのとり方が一番気になりました。日本に来る前には、日本についてあまり調べませんでした。ドラマなどを通して、日本人はほとんどサムライで、また、伝統的な家では、男性が強くて、とても厳しいと思っていました。

しかし、日本に来て印象が一変に変わりました。半年くらい母国で日本語を勉強して、とんでもない日本語能力で日本に来た私は、頑張って日本人に話しかけました。それでもやさしい日本語で返事してくれたおばあさん、おじいさんがたくさんいました。そのおかげで、日本に来たばかりなのに、不安な気持ちはあまりなく、安心して勉強することができました。

また、「アルバイトをしながら、勉強するのは大変でしょうが、頑張って下さいね!」と毎日声をかけて応援していただいた人もいました。家族と離れている私は、温かい心を感じ、もっと頑張らなければならないと思いました。

もう一つの体験があります。大阪に行ったことでした。大阪の人はあまり優しくはないので、道を聞いても教えてくれないと言わ

れたことがあります。そのため、大阪に行ったとき、バス乗り場が見つからず、そろそろバスの時間に間に合わないで、どうすればいいかとても心配しました。そのとき、思い切って駅で歩いている人に道を尋ねました。私の思った印象と全然違って、今まで体験した親切さを超えるほど、バス乗り場まで連れて行っていただきました。

さまざまな出来事で、日本人はやはり親切だと思います。日本にいる間、勉強だけでなく、友達もたくさん作りたいと思っています。



建中寺でのブック・ギフトin Nagoyaの授与式。

## ブック・ギフトで私費留学生に贈呈した書籍一覧

- 《東京》 Pythonによるデータ分析入門-Numpy/pandasを使ったデータ処理、科学技術計算のためのPython入門-開発基礎、必須ライブラリ、高速化、Python言語によるビジネスアナリティクス、Google流資料作成術、動詞意味論-言語と認知の接点(日本語対照研究シリーズ(5))、認知語用編(認知日本語講座第五巻)、ラリ形述語文の研究、日本語の共感覚的比喩、使い方の分かる類語例解辞典、日本語学を斬る、再生産(教育・社会・文化)、教育格差の社会学、知らされる中国の教育改革、文化的再生産の社会学(ブルデュー理論からの展開)、マクロ経済学第2版、計量経済学の第一歩-実証分析のススメ、マクロ経済学演習、医療経済学講義補訂版、心理学第5版、サービスイノベーションの海外展開、公式TOEIC Listening&Reading問題集2、「日本型」戦略の変化経営戦略と人事戦略の補完性から探る、多様性、代数方程式とガロア理論、数論2、数論3、日本文学の中の「中国」、100分DVDで完全マスター-海外英会話、見る英会話留学、中国当代文学史、科研費獲得の方法とコツ改訂第5版、ライフサイエンス英語シリーズライフサイエンス英語表現使い分け辞典第2版、バイオ画像解析手とり足とりガイド、基礎からわかる民事訴訟法、基本行政法第2版、基本憲法I基本的人権、会社法、伊藤博文の韓国併合構想と朝鮮社会-王権論の相克、植民地朝鮮と宗教-帝国史・国家神道・固有信仰日研究義書、カーネギー話し方入門
- 《関西》 東京裁判における通訳、ハリウッド映画大全(永久保存版)、ありがとう、うちを見つけてくれて「この世界の片隅に」公式ファンブック、「この世界の片隅に」公式アートブック「このマンガがすごい!」、ピアノミニアルバム映画「この世界の片隅に」(公式楽譜集)、仏教出現の背景(新アジア仏教史01 インド1)、漢辞海(第四版)、源氏物語・上、源氏物語・中、ナノテクノロジーのための走査プローブ顕微鏡、超精密加工と表面科学-原始レベルの生産技術-、低次元半導体の物理、納棺夫日記、雪国、吾輩は猫である、introduction to Japanese culture、1Q84、東アジア世界の形成-中国と周辺国家、文明の生態史観、日本史講座(2)、秦漢帝国:中国古代帝国の興亡、すぐに使える日本語会話超ミニフレーズ200、わかる!話せる日本語会話基本文型88、JR現役鉄道図鑑、世界の茶文化図鑑、龍樹、岩波仏教辞典第二版、新アジア仏教史3インドⅢ仏典から見た仏教世界、ファインマン物理学<2>光熱・波動、ファインマン物理学<3>電磁気学、ファインマン物理学<4>電磁波と物性、応用情報技術者合格教本(平成29年度春期・秋期)、達人に学ぶSQL徹底指南書、スッキリわかるJava入門第2版、スッキリわかるJava入門実践編第2版、C言語による数値計算入門、一般相対性理論を一步一步数式で理解する、振動と波動、量子力学I、日本語文法辞典、岩波国語辞典第1版(新版)単行本、三省堂国語辞典第7版小型版単行本、1からの戦略論<第2版>
- 《名古屋》 CAD利用技術者試験3次元公式ガイドブック、エラスティックリーダーシップ-自己組織化チームの育て方、HARDTHING S、最難関のリーダーシップ-変革をやり遂げる意思とスキル、蒙古語文法講義、モンゴル語(世界の言語シリーズ3)、すぐに役立つ最新モンゴル語会話日モ・モ日常用語小辞典付、世界史の誕生-モンゴルの発展と伝統、代数的整数論、確率論、情報理論、現代中国語の意味論序説(神奈川大学言語学研究業績書8)、言語処理のための機械学習入門(自然言語処理シリーズ)、ゼロから作るDeep Learning-Pythonで学ぶディープラーニングの理論と実装、自然言語処理の基本と技術(仕組みが見えるゼロからわかる)、365日世界一周絶景の旅、金持ち父さん貧乏父さん、アトキンス物理化学(下)第10版、TOEICテスト公式問題集





O P I C S

### 国内NPO支援は「シンママ熊本応援団」に

平和念仏募金を原資としたNGO支援は、海外で活躍する日本のNGOへ助成され、有効に活用されている。加えて今年度は、国内NPOに対する支援を加えることを総会で決定した。

今年度の浄平協は、劈頭宣言の「家庭にみ仏を」「社会に慈しみを」の精神を指針とし、「国内問題」、「貧困」に着目し、「積極的平和」の実現を目指して、活動事業を見直してきた。その方針に基づき、国内NPO支援を選定するにあたっては、地域に根付いた活動を中心に行った。

いくつかの候補の中から、理事からの推薦もあり、最終的に「シンママ熊本応援団」決定した。

「シンママ熊本応援団」は、熊本市内で開かれていた子ども食堂「寺子屋カフェ」が発展し、シングルマザーの悩み相談のほか、行政手続きに同行したり、支援物資を提供したりしている。一昨年の熊本地震の被災者らが交流する「つながるカフェ」も開催、シングルマザーらが集まり、生活や仕事の悩みなどを話し合っているという。

詳細の活動報告は、今後のダーナで報告する。

### 滋賀支部で今年も平和誓願の集いが

浄平協滋賀支部は、平成29年12月15日に滋賀県草津市の滋賀教区教務所で、「平和誓願の集い」を行った。

当日は、二橋信玄滋賀教区長が導師を務められ、平和誓願法要が厳修された。東日本大震災の物故者の追悼法要を行うと共に、震災やテロの犠牲者の追悼も行った。

その後、落語家・笑福亭鶴笑師匠による「地上に平和を！人びとに笑顔を！」と題した記念講演が行われた。鶴笑師匠は人形を使った「パペット落語」で知られ、「国境なき芸能団」の代表としてカンボジア、イラク、アフガニスタンなど、世界各地の学校や病院、施設等で励ましの笑顔を届ける活動にも積極的に取り組まれている。

「幸せっていったいなんでしょう。まずは普通に人間らしく暮らせるって事が重要だと思います。……丸裸になっても、笑える権利を持っている。それは誰にも奪えない。奪ってはいけないものなのです。(笑福亭鶴笑師匠ホームページより)」

講演は、切り絵などを交えた「公演」の中で、「本当の《笑い》というのはみんなが楽しい気分になる、幸せな気持ちになる、そうでなければならぬ。人を貶めたり、いじめみたいな事をしたりして、一部の者だけが笑っているというのは決して許されない。本当の《笑い》じゃない」と熱く語られました。「笑いの力」を実感するとともに、あたたかい心のつながりを感じる機会となりました。



### アースキャラバン2017



今年の支援NGO団体「NPO法人アースキャラバン(NPO法人ユ二改め)」の主催する「アースキャラバン2017」が、2017年9月9日、10日の東京でのイベントで幕を閉じた。

「アースキャラバン」は、2015年にスタート、平和へのシンボルである広島原爆の残り火「平和の火」を携えて、被爆地・広島から日本国内、ヨーロッパ、北米、中東各地を平和へのメッセージを発信しながらキャラバンし、最終地である中東の聖地エルサレムで世界で初めて「平和の火」が灯され、イスラム教、キリスト教、ユダヤ教、仏教の4つの宗教の宗教者が一同に会し、人類平和のための祈りと声明を発表した。

今回のアースキャラバン2017では、ピースコンサート、シェアマーケット(チャリティーマーケット)を中心に、京都、広島、東広島、東京でイベントが実施された。その後、パレスチナ現地での支援活動を行うためのアースキャラバン中東を行い、北米でのアースキャラバンを経て、世界各地で相互理解のための場を創造。人種や国籍、宗教を超えて、他文化への理解を深める機会となった。集まった支援金は、戦争や紛争、災害で傷ついた人へ寄付された。

# 「第10回浄土宗平和賞」×切り迫る ～ぜひ多くの推薦をお願いします～

社会参加のお寺を支援し、顕彰する「浄土宗平和賞」(JPA主催)の推薦締め切りが迫っています。

この賞は、浄土宗の教義を広め、儀式を行うという寺院の活動にとどまらず、「社会参加する仏教」を志向し、平和活動、環境保護活動、国際交流活動、地域福祉活動など、幅広い分野で公益のための活動を行っている浄土宗寺院・教師または浄土宗教師が代表(中心的な役員)を務める団体を顕彰し、支援するものです。また同時に浄土宗平和協会の広報誌「ダーナ」などを通じて受賞寺院(浄土宗教師)の活動内容や、ノウハウなどの情報を提供し、活動事例として各会員の社会参加型事業への取り組みを啓蒙、醸成することを目的として創設されました。

平和賞という名称から反戦・反核などの政治的平和運動や海外の紛争地域における貧困や医療、また教育に関する対策といった海外援助を連想される方も多いと思いますが、それらに限定されることなく、地域や各コミュニティで公益のために活動することは共生の理念の発露であり、おのずと世界の平和に寄与するものと考えます。

また数々の活動事例を提供し、浄土宗寺院や教師の社会参加を推し進め、宗教的救済と共に社会への働きかけを促し公益に資する未来の寺院のあり方を模索して行きたいと思っています。

#### ◆賞の内容

賞状・平和賞レリーフ(三橋國民氏作)・副賞(50万円)

#### ◆表彰対象

1. 浄土宗寺院・教師
2. 浄土宗教師・寺族が代表(中心的な役員)を務める団体

#### ◆選考方法・表彰

浄土宗平和協会理事会に於いて選考し、浄土宗 平和協会総会の席上、表彰し副賞を授与します。

#### ◆募集方法

1. 公募(自薦他薦問わず)
2. 教区長、教化団長、教化センター長、並びに浄土宗平和協会会員による推薦

#### ◆応募・締切

応募の締切は平成30年3月26日迄です。

#### ◆平和賞の活動事例として

以下は、平和賞の候補となる活動事例の一部を上げたものです。

- ※国際交流団体を寺族及び檀信徒が中心になってつくり、海外の恵まれない人々への教育・医療・福祉その他の人の人道支援を継続的に行っている。
- ※日本で生活する留学生に奨学金を送り、生活の支援を行っている。
- ※日本文化の紹介のために、地域と一緒に、寺を会場にお茶やお花、能楽などのフェスティバルを行い国際交流を図っている。
- ※福祉NGOを組織し、町並み保存、伝統的景観保存など“町づくり”運動をしている。
- ※地域の盆踊り大会を主催し、町を挙げての一大イベントに成っている。

#### 《推薦書送付先/お問合せ》

JPA事務局(平和賞担当:池野亮光)  
〒610-0111  
京都府城陽市富野堀口103  
正行寺内  
Tel:090-2286-2882 Fax:0774-52-4787  
E-mail:ikeno@outerin.com

## 浄土宗平和協会（JPA）



### 会員募集

国や信条を超え、「平和」という人類共通の理念のために、志を同じくする人々による連携をめざす継続的なネットワーク運動として、浄土宗平和協会は会員を募集しています。入会希望、問い合わせは下記事務局へ。



ブックギフト in Nagoyaで本を受領した留学生

## 【入会要項】 浄土宗平和協会（JPA）の活動にあなたも参加しませんか？

### 正会員

対象……………浄土宗教師・寺族

会費……………年間10,000円

### 賛助会員

対象……………檀信徒、企業や宗教法人以外の団体

会費……………檀信徒会員 年間 2,000円

法人会員 年間 10,000円（一口）

正会員は、入会時に「私たちは平和を祈念します」と記された会員プレートをご贈呈します。賛助会員は、応援に感謝を込めて、会報ダナーに芳名を掲載します。正会員、賛助会員は、スタディーツアーに割引料金で参加できます。



### 平和念仏募金のご協力をお願い

平和念仏募金は、各NGO団体への援助、私費留学生に希望図書を贈呈するブック・ギフト活動、社会参加するお寺を顕彰する浄土宗平和賞などの活動に充てられます。

恐縮ではございますが、何とぞご協力賜りますようお願い申し上げます。

- ◆平和念仏募金は、浄土宗劈頭宣言にある患者の自覚に立ち返り、「世界に共生」する平和・環境・福祉・人権などの諸問題に取り組むための募金です。
- ◆①世界の人々に役立つ、②共に学びあう、③社会にアピールする、④新たな人材を発掘・要請する一の方針のもと、国

- 際的に活躍するNGO（非政府組織）を支援しております。
- ◆私費留学生希望図書支援「ブック・ギフト」事業を行い、留学生へプレゼントした書籍の購入費として役立たせていただきます。

## JPA 浄土宗平和協会4つ活動

- 1 平和念仏募金運動
- 2 ブック・ギフト事業
- 3 浄土宗平和賞
- 4 スタディーツアー・NGO支援

### 浄土宗平和協会役員・スタッフ

理事長……………川副春海	専門委員……………小林正道
副理事長……………戸松義晴	茂田真澄
秋田光彦	参 与……………荻野順雄
理 事……………齋藤隆尚	監 事……………村上真瑞
嘉藤哲也	小泉顕雄
吉水岳彦	事務局長……………池野亮光
深谷雅子	事務局……………山口洋典
山川正道	大崎信久
大河内大博	霜村真康
堀 真哲	

ご希望の方には詳しい案内の掲載された協会のパンフレット（入会用振込用紙つき）を同封いたしておりますのでご利用ください。

### 浄土宗平和協会（JPA）

〒605-0062 京都市東山区林下町400-8 浄土宗人権同和室内  
電話075-525-0484 Fax075-531-5105

連絡・問合せ先：浄土宗平和協会事務センター  
〒543-0076 大阪市天王寺区下寺町1-1-27

電話06-6771-7641 Fax06-6770-3147 メールjpa-info@jodo.or.jp  
郵便振替口座【01020-5-16369 名義：浄土宗平和協会】



平和、共生、みんなのために